

■(藤原)中山忠親 公卿。有職故実や朝儀に通じ、源平双方が重用、詳細な日記「山槐記」を遺し、「今鏡」「水鏡」著者説も。

なかやまただちか

・・・・・・1131= 権中納言藤原忠宗の次男に生まれる。母は参議藤原家保の娘。花山院藤原忠雅の弟。

忠盛宋船横領1133= 2歳：父が死去。

以後、藤原道長曾孫に当る祖父家忠の庇護を受け、兄忠雅の猶子として育ち、

西行出家・・1140= 9歳：

・・・・・・1149=18歳：

頼長内覧・・1151=20歳：この年から、_詳細な記録となる日記「山槐記」をつけ始め、

保元の乱・・1156=25歳：_兄忠雅の子が平清盛の娘婿となったことから、

後白河院政始1158=27歳：

平治の乱・・1159=28歳：_平治の乱後、

・・・・・・1160=29歳：*藏人頭となり、平家全盛時代には、順調に昇進、

清盛大政大臣1167=36歳：従三位、権中納言。

巖島神社・・1168=37歳：正三位。

・・・・・・1170=39歳：_この頃成立した「今鏡」の作者説も。

平徳子入内・1171=40歳：清盛の娘徳子の入内後は、

・・・・・・1176=45歳：従二位。

・・・・・・1178=47歳：中宮権大夫、

治承のケゲタ 1179=48歳：春宮権大夫、

源氏一斉蜂起1180=49歳：この年、源氏が蜂起。

平清盛没・・1181=50歳：_清盛が死去した年、建礼門院別当に任じられるなど、身内の扱いを受けながら、

平氏滅亡・・1185=54歳：*平家滅亡後も、排斥されることなく出世を続け、

奥州藤原滅亡1189=58歳：大納言となり、

臨濟宗始・・1191=60歳：*ついに、内大臣に至る。

鎌倉幕府始・1192=61歳：

・・・・・・1194=63歳：病となり、*内大臣を辞して出家し、

東大寺再建完1195=64歳：_「山槐記」を遺して、没した。